



【四国総体取材班】全国
高校総合体育大会（イン
ターハイ）第17日は3日

本田 誰よりも美しく

新体操男子個人V

高松市総合体育館などで4競技が行われ、県勢は新体操の男子個人で本田歩夢（盛岡市立3年）が合計34・375点で頂点に立った。本田はクラブ、スティックの種目別も最
高点をマークし、県勢初
の完全優勝となった。ポ
ートは男女6種目で準々
決勝に臨んだが、いずれ
も準決勝進出はならな
かった。なまなたの盛岡白
百合学園は団体予選リ
ーグ1勝1敗で、決勝ト
ナメント進出を逃した。

涙の数だけ強くなった。試合
になるミスが出て、何度も悔
し涙を流してきた男が全国の大
舞台で最高の輝きを放った。男
子個人の本田歩夢（盛岡市立3
年）は鬼気迫る練習で磨き上げ
た「美しい演技」で日本一の座
を手にした。

スキルの高さは折り紙付きだ
ったが、試合になると力を発揮
できないタイプだった。大一番
では最初のスティックでノー
ミスの演技を見せ、勢いに乗
った。本来はゆったりとした
曲での演技を得意とするが、全
国で高得点を狙うためにあえ
て速い曲調を演じた。音のテンポ
に合わせた演技で得点につな
げ、17・200点でトップに立
った。

クラブは難易度の高い技が連
続する体力勝負の後半をいっま
乗り切り、最高17・175点を
たたき出した。演技を終えると
「おこっぴり切りました。本当
に楽しかったです」と万感の一
言。最終調整で青森大の練習に
参加し「ミスは当たり前」と助
言を受けたことで、重圧から解
き放たれた。

男子個人制覇は県勢17年ぶ
り、種目別も制した完全優勝は
県勢初の快挙となった。本田は
「監督から動きはD（5次元）
と言われて、大胆にダイナミック
に見えるのを意識した。歩夢
ワールド全開の演技ができた。
精神力が強くなり、ミスを重く
考え過ぎないでよかった」と言を弾
きました。

(五)

スティック ミスなくクラブ 後半底力



高松

高松



クラブとスティックともに制し、男子個人で完全優勝を果たした本田歩夢（盛岡市立）＝高松市総合体育館

県勢17年ぶりとなる男子個人優勝を果たし、喜ぶ盛岡市立の本田歩夢（右）と藤原大貴監督

新体操

高松市総合体育館
▽男子個人 ①本田歩夢（盛岡市立）34・375点（クラブ）17・175、スティック17・200
▽男子種目別クラブ ①本田歩夢（盛岡市立）17・175点

▽男子種目別スティック ①本田歩夢（盛岡市立）17・200点
▽女子個人 ①喜田未菜乃（香川）59・850点（フー）30・750、ポール29・100
▽女子種目別フープ ①喜田未菜乃（香川）30・750点
▽女子種目別ポール ①喜田未菜乃（香川）29・100点

▽県勢の記録…
▽女子個人 ②和久石麻央（盛岡白百合学園）36・200点（フー）18・650、ポール17・550
▽女子種目別フープ ②和久石麻央（盛岡白百合学園）18・650点
▽女子種目別ポール ②和久石麻央（盛岡白百合学園）17・550点